

鉄軌道駅(停留場)の段差への対応状況

平成14年3月31日現在

事業者名	総駅数	1日あたりの平均利用者数が5千人以上の駅数	段差を解消している(移動円滑化基準第4条に適合している)駅数		
			うち5千人以上の駅数	5千人以上の駅に対する割合(%)	
JR北海道	472	30	18	9	30%
JR東日本	1,704	478	149	128	27%
JR東海	396	83	44	22	27%
JR西日本	1,233	285	214	79	28%
JR四国	258	7	23	3	43%
JR九州	572	62	19	7	11%
JR旅客会社6社 小計	4,635	945	467	248	26%
東武鉄道	197	114	24	20	18%
西武鉄道	89	74	20	18	24%
京成電鉄	64	47	11	10	21%
京王電鉄	68	66	17	17	26%
小田急電鉄	69	66	46	45	68%
東京急行電鉄	88	88	48	48	55%
京浜急行電鉄	71	70	18	18	26%
相模鉄道	24	23	10	9	39%
名古屋鉄道	302	72	28	16	22%
近畿日本鉄道	342	127	79	44	35%
南海電鉄	117	53	23	19	36%
京阪電鉄	85	59	30	24	41%
阪急電鉄	83	81	40	40	49%
阪神電鉄	41	34	25	21	62%
西日本鉄道	80	24	6	4	17%
大手民鉄15社 小計	1,720	998	425	353	35%
帝都高速度交通営団	135	135	6	6	4%
札幌市	46	46	8	8	17%
仙台市	17	16	17	16	100%
東京都	95	95	5	5	5%
横浜市	32	29	24	22	76%
名古屋市	75	72	23	21	29%
京都市	27	25	18	18	72%
大阪市	99	95	61	59	62%
神戸市	26	17	23	15	88%
福岡市	19	18	19	18	100%
営団・公営地下鉄 小計	571	548	204	188	34%
JR、大手民鉄、営団・公営地下鉄 小計	6,926	2,491	1,096	789	32%
中小民鉄、路面電車 小計	2,588	251	422	113	45%
鉄軌道全体 合計	9,514	2,742	1,518	902	33%

注) 1. 新幹線が乗り入れている在来線の駅であって、在来線の駅を管理する事業者が新幹線の駅も管理する場合、当該在来線の駅に新幹線の駅も含み全体で1駅として計上している。新幹線の駅と在来線の駅を別々の事業者が管理する場合は、別駅として計上している。

2. 2以上の事業者の路線が乗り入れる駅であって、事業者間の乗換改札口が設けられておらず、改札内で相互乗換えができる場合は、全ての事業者の駅を含めて全体で1駅として計上している。この場合、代表して1事業者に当該駅を計上している。